

2023年12月4日

第3回 全学実行委員会 議事録

文責：全学実行委員会事務局 副局長 増川柊香

○ 本文書について

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称：

委員長(全学実行委員長)

副委員長 (全学副実行委員長)

事務局長(全学事務局長)

副事務局長 (全学副事務局長)

会計(全学会計)

榆(榆陵祭代表)

薬(薬学祭代表)

工(工学祭代表)

IFF(International Food Festival 代表)

農(農学祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

医(医学展代表)

文(文系祭代表)

理(理学祭代表)

歯(歯学祭代表)

その他の略称：

各祭(北大祭を構成する上記の各種学祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

○ 後期第3回全学実行委員会出席者

・委員長

・副委員長

・副事務局長

・会計

・工

- ・ 楡
- ・ 農
- ・ 獣医
- ・ 医
- ・ 文
- ・ 歯(オンライン)

○ 議事内容

委員長

これより後期第3回北海道大学大学祭全学実行委員会をはじめます。
各祭総数の3分の1以上の出席があるため、北海道大学大学祭全学実行委員会会議規則第1章第1条の規定より本委員会は成立しました。また第1回全学実委に参加された各祭は各祭として認められたため報告いたします。

1. 近況報告

委員長

先週11月27日より第66回北大祭のテーマ募集を開始いたしました。具体的な期日についてはお手元にある資料の通りとなっております。テーマ募集のピラも机上にありますので合わせてごらんください。12月25日23:59にテーマの投票を締め切らせていただいて、その決定したテーマについては12月26日火曜日の午前中に全学実委のLINEグループに共有をいたします。その共有を持ちまして北大祭公式Webサイト等で一般に公開するという形を取らせていただきます。つまた、テーマの公募についてはまだ12月の8日まで行っておりますので各祭の中でも共有して報告していただくと助かります。ご質問であったり各祭代表者の方よりご報告等ありますでしょうか。

2. 全学副事務局長の役職設定について

委員長

それでは2つ目に移ります。全学副事務局長の役職設定についてです。私から提案させていただきます。2023年度後期北海道大学大学祭全学実行委員会において、臨時で全学副事務局長を設置することを提案いたします。提案理由は、現任の全学事務局長・橋本陸に長期入院が必要となり、全学事務局長としての職務の遂行が極めて困難であり、北大祭の運営に支障をきたす恐れがあると私が判断したため、となります。全学副事務局長の定義についてはお手元のレジュメに示した通りとなっております。この件について、ご質問ご意見等ある各祭代表者の方いらっしゃいますでしょうか。それではご質問がないようですので、採決に移ります。Zoom参加の皆さんも挙手の

リアクションをお願いいたします。

農

この採決というのは何を採決するものなのでしょうか。

委員長

これは全学副事務局長を 2023 年度後期の全学実委において臨時で設定するというものについてです。

農

任命についてというものもありますが、これは今日この副事務局長の選挙も含みますか。

委員長

これはこのこれで今から行う採決で役職を決める裁決をします。臨時で役職が通った場合にそのあとまた選挙を行ってという形なので今から採決は 2 回行うという形です。

農

じゃあ選挙は次回以降。

委員長

選挙は今回、通れば行います。

工

先に置くかおかないかを決めて、それが成立したら、立候補者の方が出てきて、一番最初に決めたときみたいに選挙が行われて、結論としては一番最後には誰かがいるかないかの状況には必ずなる。

委員長

そういうことです、ありがとうございます。

その他 Zoom 参加の方も何かご質問等ありますでしょうか。

それではさっそくですけれども採決に移ります。この全学副事務局長の役職設定について棄権される各祭代表者の方は挙手をお願いいたします。反対される各祭代表者の方挙手をお願いいたします。賛成される各祭代表者の方挙手をお願いいたします。

それでは全学副事務局長の臨時役職の設定について、棄権 0 票、反対 0 票、賛成 7 票

で、この議案は承認されました。

3. 全学副事務局長の臨時選出

委員長

それでは続きまして、全学副事務局長の暫定的な役職が承認されたので、全学副事務局長の臨時選出を行います。選出については北海道大学大学祭全学実行委員会規則組織規約第2章第5条第1項に基づき行われ、その選出方法は同規則会議規約第5章に基づいて行われます。全学副事務局長に立候補される方はいらっしゃいますか。

増川

はい。

委員長

ほかに立候補者の方は大丈夫ですかね。いらっしゃらなければ立候補者一名となります。それでは一言お願いします。

増川

北大祭事務局の増川柊香と申します。急な着任にはなりますが、精いっぱい頑張りますのでよろしくお願いいたします。

委員長

それでは投票に移ります。立候補者が定数と同じですので、信任投票を行います。北海道大学大学祭全学実行委員会会議規約第5章第27条に基づき、投票は挙手により行います。まず、全学事務副局長信任投票で、棄権される各祭代表者の方は挙手をお願いいたします。次に全学事務副局長信任投票で、不信任とされる各祭代表者の方挙手をお願いいたします。最後に、全学事務副局長信任投票で、信任される各祭代表者の方挙手をお願いいたします。

全学事務副局長信任投票について、棄権0票、不信任0票、信任7票、信任多数につき、増川さんは2023年度後期全学実委における全学副事務局長に信任されました。それでは本日全学事務局長橋本さんが欠席となっているため、副事務局長として全学事務局長の席にお座りください。

4. 第66回北大祭におけるコロナ対策について

委員長

続きまして、第66回北大祭におけるコロナ対策についての私からのご提案になります。今回の実委にて来年の6月に行われる北大祭のコロナ対策についての提案をさせ

ていただき、この議題について各祭に持ち帰って共有、議論をしていただきます。そして、2週間後に行われる第4回全学実委で各祭ごとに意見を頂戴して、採決を取り、それを実行委員会の議案として大学事務に提出する予定となっております。

論点は大きく分けて同時来場者数の制限、人数カウント、イートインスペース、屋内飲食提供についての4点になります。また、イートインスペースについてはコロナウイルスの状況も鑑み、名称についての検討の余地もあるという風に考えておりますので、そのあたりについても各祭内で議論していただければと思います。内容について、レジュメに記載されているものを5分程度時間を取りますので、改めてご一読ください。

5分経過いたしました。この件についてご質問ご意見等ある各祭代表者の方、挙手をお願いいたします。

農

農学祭です。イートインスペースについてなのですが、生協食堂の今後の構想や、許可が出るか出ないかによって、イートイン区画が場合によっては増減することはあり得るのでしょうか。二つ目にイートイン区画が去年より減ったことの関係でその分の区画については例えば店舗数が増えるということは、区画の使い方としては現時点で可能性としてあるのでしょうか。

委員長

ありがとうございます。まず一点目についてですね、生協食堂が使えるかどうかについてなんですけれども、来週の18日の全学実委で実行委員会の意見が決まった後に大学事務のほうに生協との交渉も含めて提出する予定にはしています。ただレジュメにも示しましたように、4パターン現状考えられて、どのパターンであっても動けるように対策案というのは作るつもりです。例えば生協食堂が使えませんかと言われたときには、ある程度模擬店全体の数と生協食堂が使えなかった分を考えてどのあたりの位置にイートインスペースをどのくらい置くかであったり、そのあたりのパターンは複数考えたうえで議論したいと思っています。

もう一点についても議論の最中でして、再来週の全学実委で模擬店区画についてのアナウンスはする予定なんですけれども、65回でも落選される団体さんかなり多く見受けられましたので、そういったことを減らすためにも現状としては模擬店数を増やす方向で動きたいなと思っております。イートインスペースを減らすとなったときにその分はほかの模擬店に充てたり全学のほうで持つ企画のテント屋台等に使うということも考えています。

農

区画は（聞き取り不能）それは生協との交渉は来週やってすぐ結果が出るということですか、それとも交渉しますということをお伝えということですか。

委員長

後者です。僕らのほうからは大学に関しては事務を通してじゃないと動けない、勝手に交渉すると大学事務からもいろいろ言われたりはするので、一回大学事務にこのように動こうと考えていますということをお聞きたうえで、大学事務のほうから生協に企画書を通していただくという形になります。ですのでだいたい結論は1月半ば以降にある程度回答が返ってくるかなというのが現状では見込んでいます。

農

わかりました、ありがとうございます。

あと、屋内飲食提供についてなんですけども、防災衛生の観点から屋内区画での飲食提供の禁止ってというのが書いてありますが、それは何か定義が、話になったような、（聞き取り不能）この資料にはコロナ対策というのもありましたが、それはどういう理由でしたっけ。

委員長

防災衛生の観点からというのは屋内での飲食提供は65回では調理はしないでくださいという風をお願いしていて、既製品の販売は認めるという形にしていました。加えて屋内には仮設水道がなかったりとかも途中で焼き鳥とかをしたら火が出たりして消火器が必要になったりして、こちらとしても管理が大変になるということで調理を含む模擬店に関してはメインストリート上、屋外で行うという風に65回ではしていたので、66回についてもそれについては変更はしない方向でご提案をさせていただきました。

農

火を使うような調理はダメだけど既製品の提供は割とOKだったということですか。

委員長

はい、そのように解釈しております。

工

去年もその話が多分一回上がっていると思っていると思うのですが、屋内のイートインスペースはどうなる感じですか。食堂にやるかどうかの話はおいておいて例えば

工学祭でイートインスペースを一個作らないといけないという話になって、そこを屋内の教室、何らかの工学部等の教室を1個か2個イートインスペースにする代わりに、その区画を模擬店の出店の団体に使わせてくれという話が去年上がっているんですよ。それに関しては後々議論するかは別として、現時点ではどんな感じですか。

委員長

屋内でのイートインスペースは規制するつもりは現状ありません。なので、屋内でイートインをしたいという各祭の方の意見があれば、全学実行委員会としては特に何も言うことがないというか、学部事務との交渉になるので、OKが出次第は認めるという方向で動こうとは思っています。ただ、学部棟にはなるのでゴミが出た場合などの清掃の処理等については学部で話し合った後の意見を、再来週いただくことにはなりますが、清掃をする形になるかもしれないということはお伝えしておきます。

工

あともう一点。去年のイートインスペースで、工学祭のイートインスペースとされていた区画が、一応イートインスペースは全学が管理する管轄という理由でだったと思うんですけど、工学祭の先輩が勝手に掲示物を貼ってしまって取り下げるという形になったのですが、これがもし屋内にイートインスペースにおくってなった場合は管轄がこっち側に移るということにはなりますか。つまり、メインストリート上のイートインスペースは全学がゴミをケアするというのがあるから、全学の管轄になるのはわかるんですけど、ゴミとかを全部こっち側が持つとなった場合イートインスペースの管轄はうちだから、うちに関する広告物はおいていいと解釈していいのか、全学の管轄だけどフランチャイズのように一端を担ってる、そういう広告物はおけないけど管理だけはするという状況になるのか、どうでしょうか。

委員長

屋内でイートインスペースをやる場合は全学のほうで大まかなアウトラインは作成して細かい規則については学部ごとに独自で追加するという形であれば可能かなと思っています。それについては去年議論があって明確な結論は出ていないし、コロナの状況も違うので、それについてはまた別の全学実委の会議で議論する必要があるかなと思います。それについては次回の全学実委に議題として加えますか？

工

加えるのはほかの祭の方がどうするかもかわるので加えてもいいかなと思うんですけど、うち以外やらないとなった場合、うちもまだやるかわからないので、今後のルール作りのために先に作っておくのはいいが…。屋内イートインスペースは生協食堂

が使えなくなった場合の担保として持っておくのもありかなと思うので、加えておいたほうがいいのかもしいないです。

委員長

わかりました、次回の実委までにある程度資料はできる分は用意しておきます。ありがとうございます。

その他ご意見のある各祭代表者の方はいらっしゃいますでしょうか。

第66回でコロナ規制を続けるか否か、あるいは部分的に残すかについてを含めて次回の全学実委で各祭の意見をいただいて、採決を取る予定としております。また、追加で議論したいコロナ関連の対策、議題等ございましたら、来週12月11日月曜日の15時までに私大岡までご連絡ください。次回の全学実委の決定につきましては、全学実行委員会としての意志を大学事務へ示すものでありますので、最終決定ではありません。この点についてご了承ください。

続きまして、今後の予定です。2023年度後期第4回全学実委は2週間後12月18日月曜日18時半よりこちら高等教区推進機構N260にて行います。現時点での議題は3つございます。まず1点目、先ほど申し上げました通り、コロナ関連の各祭からの意見徴収と採決、並びに実行委員会の方針策定となります。2点目、第66回北大祭における広報物有料化についての提案、そして3つ目は模擬店の新区画案についてです。レジュメは来週12月11日月曜日の夜に公開することといたします。それまでしばらくお待ちください

最後にご意見ご質問等ある各祭代表者の方いらっしゃいますでしょうか。なければこれ、2023年度後期第3回全学実委を終わります。ありがとうございました。